

鍼灸スポーツ学科（昼間部３年制）

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1 年		2 年		3 年		講義概要
						前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
基礎分野	外国語 Foreign Language	必修	講義	2	30				30			グローバル社会における基本的なコミュニケーション言語である日常英会話を習得する。
	保健体育 Health and Physical education	必修	講義	2	30	30						健康・安全や運動について、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を育てる。
	栄養学 Nutrition	必修	講義	2	30		30					基礎栄養学をスポーツと関連付けて学び、アスリートに対する栄養指導のあり方を理解する。
	医療情報学Ⅰ Medical Informatics I	必修	講義	2	30	30						医療情報学の役割、医療現場で必要となるコミュニケーション技術を学習する。
	医療情報学Ⅱ Medical Informatics II	必修	講義	2	30		30					医療情報学の基礎、他者への表現方法を学習する。
	医療情報学Ⅲ Medical Information III	必修	講義	2	30			30				医療情報学の編集、他者への効果的な表現方法を学習する。
	医療情報学Ⅳ Medical Information IV	必修	講義	2	30						30	日本や海外の最新の研究論文を調べ、チームで研究内容をまとめていく。
専門基礎分野	解剖学Ⅰ Anatomy I	必修	講義	4	60	60						骨学・筋学・神経学を学ぶ。この教科を学ぶことで他の科目の基礎とする。
	解剖学Ⅱ Anatomy II	必修	講義	4	60		60					内臓・脈管を学ぶ。内臓の構造や機能、生理活動を理解し、脈管の走行を覚える。
	解剖学Ⅲ Anatomy III	必修	講義	2	30			30				解剖学を復習し、知識の定着をめざし、臨床科目に繋げる。
	生理学Ⅰ Physiology I	必修	講義	4	60	60						循環や呼吸、代謝など人体で営まれる植物機能と内臓の機能と構造について学ぶ。
	生理学Ⅱ Physiology II	必修	講義	4	60		60					神経系の機能や筋の機能、身体運動の調節について学ぶ。
	生理学Ⅲ Physiology III	必修	講義	2	30			30				生理学を復習し、知識の定着をめざし、臨床科目に繋げる。
	病理学 Pathology	必修	講義	2	30			30				各種疾患の病理について学ぶ。病的変化を覚え、正常との違いを明確にする。
	臨床医学総論 General Clinical Medicine	必修	講義	2	30			30				各種疾患を系統立てて概要を理解する。臨床的思考を確立する。
	臨床医学各論Ⅰ Clinical Medicine I	必修	講義	2	30			30				脳神経外科・整形外科等について学ぶ。各疾患の特徴を覚える。
	臨床医学各論Ⅱ Clinical Medicine II	必修	講義	2	30				30			脳神経外科・整形外科等について学ぶ。各疾患の特徴を覚える。
	臨床医学各論Ⅲ Clinical Medicine III	必修	講義	2	30					30		内科・泌尿器科・産婦人科等について学ぶ。各疾患の特徴を覚える。
	臨床医学各論Ⅳ Clinical Medicine IV	必修	講義	2	30						30	各疾患の特徴を覚え、医療人にふさわしい臨床医学の知識を学ぶ

鍼灸スポーツ学科（昼間部３年制）

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1 年		2 年		3 年		講義概要
						前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
専門基礎分野	疾病の成り立ち、 防及び回復の促進、 その予											
	公衆衛生学 Public Health I	必修	講義	2	30					30		健康の概念、環境衛生、感染症、消毒、疫学を中心に学習する。
	リハビリテーション医学Ⅰ Rehabilitation Medicine I	必修	講義	2	30				30			機能回復訓練等の理論について学ぶ。
	リハビリテーション医学Ⅱ Rehabilitation Medicine II	必修	講義	2	30					30		機能回復訓練等の実践方法について学ぶ。
	関係法規 Related Laws	必修	講義	2	30	30						はり師きゅう師に関する法律を学ぶ。
専門分野	医療概論 Medical Introduction	必修	講義	2	30						30	医学の歴史や医療の現状、医の倫理の原則について学ぶ。
	基礎鍼灸理論 Basic Acupuncture Theory	必修	講義	1	30	30						鍼灸の基礎知識、リスク管理を学習する。
	経絡経穴学Ⅰ Acu-points I	必修	講義	1	30	30						流注や経穴の名称を学習する。
	経絡経穴学Ⅱ Acu-points II	必修	講義	1	30		30					流注や経穴の名称を学習する。
	経絡経穴学Ⅲ Acu-points III	必修	講義	1	30			30				経穴の位置を学習する。 解剖学的理解を深める。
	東医基礎学Ⅰ Fundamentals of Traditional Chinese Medicine I	必修	講義	2	60	60						東洋医学の歴史・東洋医学的治療論を学び、中医の基礎を理解する。
	東医基礎学Ⅱ Fundamentals of Traditional Chinese Medicine II	必修	講義	2	60		60					東洋医学の歴史・東洋医学的治療論を学び、中医の基礎を理解する。
	東医基礎学Ⅲ Fundamentals of Traditional Chinese Medicine III	必修	講義	1	30					30		東洋医学の生理・病理・思想を学び、中医学の考え方を理解する。
	臨床経絡経穴学 Clinic of Acu-points	必修	講義	1	30				30			経穴の穴性、臨床応用を学習する。
	臨床鍼灸理論 Clinic of Acupuncture Theory	必修	講義	1	30					30		鍼灸の治効理論を学習する。
	東医診断学 Diagnostics of Traditional Chinese Medicine	必修	講義	1	30			30				中医基礎理論に基づき、伝統中医鍼灸治療の為の診断方法を学習する。
	鍼灸診断学 Diagnostics of Acupuncture And Moxibustion	必修	講義	1	30			30				診察・検査・カルテ記載方法について学ぶ。
	東医治療学 Clinic of Traditional Chinese Medicine	必修	講義	2	60				60			中医診断学に基づき、伝統中医鍼灸治療の為の治療理論を学ぶ。
	鍼灸治療学 Clinic of Acupuncture And Moxibustion	必修	講義	2	60				60			運動器系および鎮痛を必要とする疾患について鍼灸治療法を学ぶ。
	東医臨床学Ⅰ Clinical of Traditional Chinese Medicine I	必修	講義	1	30					30		鍼灸治療が行われている疾患のうち、東洋医学的治療法の知識を深める。

鍼灸スポーツ学科 (昼間部 3 年制)

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1 年		2 年		3 年		講義概要
						前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
臨床 はりきゅう学 社会 はりきゅう学 専門 分野 実習	東医臨床学Ⅱ Clinical of Traditional Chinese Medicine Ⅱ	必修	講義	1	30						30	鍼灸治療が行われている疾患のうち、東洋医学的治療法の知識を深める。
	鍼灸臨床学Ⅰ Clinical Medicine of Acupuncture and Moxibustion Ⅰ	必修	講義	1	30					30		鍼灸治療が行われている疾患のうち、現代医学的治療法の知識を深める。
	鍼灸臨床学Ⅱ Clinical Medicine of Acupuncture and Moxibustion Ⅱ	必修	講義	1	30						30	鍼灸治療が行われている疾患のうち、現代医学的治療法の知識を深める。
	臨床総合学 Clinical Theory	必修	講義	1	30						30	鍼灸臨床現場で診る機会の多い疾患や症候などを、重点的に学習する。
	はりきゅう社会学 Sociology of Acupuncture and Moxibustion	必修	講義	2	30						30	資格者として、治療所として必要な知識などを学ぶ。
	鍼灸基礎実技Ⅰ Practice of Basic Technic of Acupuncture and Moxibustion Ⅰ	必修	実習	2	60	60						施鍼、施灸の基本を学ぶ。人体に対して安全、衛生に適切な施術方法を習得する。
	鍼灸基礎実技Ⅱ Practice of Basic Technic of Acupuncture and Moxibustion Ⅱ	必修	実習	2	60		60					人体の各部位に対して安全、衛生的に施術技術を習得する。
	東医診断実技 Practice of Diagnostic of Traditional Chinese Medicine	必修	実習	1	30			30				中医診断学に基づき、伝統中医鍼灸治療の為の診察診断の基本技術を習得する。
	鍼灸診断実技 Practice of Diagnostic of Acupuncture and Moxibustion	必修	実習	1	30			30				診察・検査・カルテ記載方法に基づいて診察診断の基本実技を習得する。
	東医治療実技 Practice of Clinic of Traditional Chinese Medicine	必修	実習	1	30				30			臨床で多く遭遇する症例に対する東洋系の施術方法を学ぶ。
	鍼灸治療実技 Practice of Clinic of Acupuncture and Moxibustion	必修	実習	1	30				30			臨床で多く遭遇する症例に対する西洋系の施術方法を学ぶ。
	東医臨床実技Ⅰ Clinical Practice of Traditional Chinese Medicine Ⅰ	必修	実習	1	30					30		東医治療学に基づき、伝統中医鍼灸治療の為の鍼灸治療技術を習得する。
	東医臨床実技Ⅱ Clinical Practice of Traditional Chinese Medicine Ⅱ	必修	実習	1	30						30	東医治療学に基づき、伝統中医鍼灸治療の為の鍼灸治療技術を習得する。
	鍼灸臨床実技Ⅰ Clinical Practice of Acupuncture and Moxibustion Ⅰ	必修	実習	1	30					30		整形外科系や内科疾患の疾患について診断・治療技術を習得する。
	鍼灸臨床実技Ⅱ Clinical Practice of Acupuncture and Moxibustion Ⅱ	必修	実習	1	30						30	整形外科系や内科疾患の疾患について診断・治療技術を習得する。
	経絡経穴実技Ⅰ Practice of Acu-points Ⅰ	必修	実習	1	30		30					骨学・筋学・神経学をもとに経穴の位置を学ぶ。
	経絡経穴実技Ⅱ Practice of Acu-points Ⅱ	必修	実習	1	30			30				骨学・筋学・神経学をもとに取穴方法を学ぶ。
	鍼灸総合実技 General Practice of Acupuncture and Moxibustion	必修	実習	1	30						30	臨床で遭遇する疾患・症状に対する総合的な実技を行う。
	スポーツ鍼灸実技 Sports Practice of Acupuncture and Moxibustion	必修	実習	1	30						30	スポーツ疾患に対する診断・治療技術を習得する。

鍼灸スポーツ学科 (昼間部 3 年制)

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1 年		2 年		3 年		講義概要
						前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
専門分野	臨床実習	附属治療所実技Ⅰ Clinical Practice at Therapy CenterⅠ	必修	実習	2	90			30	60		附属治療所・外部治療院の見学、現場で必要な配慮や対応方法を学ぶ。
		附属治療所実技Ⅱ Clinical Practice at Therapy CenterⅡ	必修	実習	2	90				60	30	附属治療所・外部治療院での臨床実習、医療面接から治療までの流れを習得する。
	総合領域	総合演習Ⅰ General ExercisesⅠ	必修	演習	2	30		30				臨床に必要な知識・技能を学習し習得するために、総合的な演習を行う。
		総合演習Ⅱ General ExercisesⅡ	必修	演習	2	30			30			臨床に必要な知識・技能を学習し習得するために、総合的な演習を行う。
		総合演習Ⅲ General ExercisesⅢ	必修	演習	4	60				60		臨床に必要な知識・技能を学習し習得するために、総合的な演習を行う。
		総合演習Ⅳ General ExercisesⅣ	必修	演習	4	60					60	臨床に必要な知識・技能を学習し習得するために、総合的な演習を行う。
		卒業研究Ⅰ Graduation ResearchⅠ	必修	演習	2	30			30			研究活動を通して、テーマ選定から実験計画・実験・まとめ・発表・報告書作成を行う。
		卒業研究Ⅱ Graduation ResearchⅡ	必修	演習	2	30				30		研究活動を通して、テーマ選定から実験計画・実験・まとめ・発表・報告書作成を行う。
	その他	東洋医学演習 Advanced Program Visiting Universities in China	選択必修	演習	2	30			30			中医学の起源である中国の大学にて医学の基礎を学び、中医学の礎を築く。または、学内にて演習を行い修得する。
		救急対応Ⅰ Emergency ResponseⅠ	必修	演習	2	30	30					緊急時に必要な救急処置を冷静沈着に行えるよう、正しい知識と技術を習得する。
		救急対応Ⅱ Emergency ResponseⅡ	必修	演習	2	30		30				スポーツ外傷、また障害発生時に行う適切かつ迅速な救急手当を習得する。
		スポーツ医学概論Ⅰ Sports MedicineⅠ	必修	講義	2	30			30			スポーツ指導者に必要な医学的知識を学ぶ。
		スポーツ医学概論Ⅱ Sports MedicineⅡ	必修	講義	2	30				30		身体の仕組みと働き、成長や性による特徴などをスポーツ医学の見地から学ぶ。
		スポーツ外傷論Ⅰ Theory of Sports WoundⅠ	必修	講義	2	30			30			体幹および上肢のスポーツ外傷・障害について学ぶ。
		スポーツ外傷論Ⅱ Theory of Sports WoundⅡ	必修	講義	2	30				30		下肢のスポーツ外傷・障害および頭頸部などにおける重篤な傷害について学ぶ。
		健康管理学Ⅰ Health Care ManagementⅠ	必修	講義	2	30	30					スポーツの文化的、社会的意義、また地域スポーツのあり方などについて学ぶ。
		健康管理学Ⅱ Health Care ManagementⅡ	必修	講義	2	30		30				スポーツの文化的、社会的意義、また地域スポーツのあり方などについて学ぶ。
		運動生理学 Exercise Physiology	必須	講義	2	30		30				運動をすることによって起こる身体の変化や適応状態について基礎的な知識を習得する。
		トレーナー概論 Principles of Trainer	必修	講義	2	30	30					アスレティックトレーナーとしての基礎知識を歴史、業務、組織運営など多様な角度から学ぶ。

鍼灸スポーツ学科（昼間部３年制）

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1 年		2 年		3 年		講義概要
						前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
その他	トレーニング理論 Training Theory	必修	講義	2	30	30						トレーニング理論を運動生理学と機能解剖学をベースに学ぶ。
	トレーニング実習 Training Practice	必修	実習	1	30		30					正しいトレーニング理論のもと、様々なトレーニング手法を学び、実践する。
	トレーニング科学Ⅰ Training ScienceⅠ	必修	講義	2	30			30				スポーツ動作におけるバイオメカニクスを考慮したトレーニングを学ぶ。
	トレーニング科学Ⅱ Training ScienceⅡ	必修	講義	2	30				30			パーソナルトレーニングまたチーム単位のストレングストレーニングについて実践的に学ぶ。
	コンディショニングⅠ ConditioningⅠ	必修	演習	4	60			60				コンディショニング理論を学び、ストレッチングを中心に実際のコンディショニングの手法を習得する。
	コンディショニングⅡ ConditioningⅡ	必修	演習	2	30				30			コンディショニング理論を学び、テーピング、トレーニング、マッサージなどの手法を習得する。
	リコンディショニングⅠ ReconditioningⅠ	必修	演習	2	30			30				リコンディショニング理論を学び、目的別、部位別のプログラムを作成、実践する。
	リコンディショニングⅡ ReconditioningⅡ	必修	演習	4	60				60			リコンディショニング理論を学び、部位別、競技別のプログラムを作成、実践する。
	トレーナー実習Ⅰ Sports Trainer PracticeⅠ	必修	実習	1	30	30						スポーツ現場等で必要なテーピングを中心に学ぶ。
	トレーナー実習Ⅱ Sports Trainer PracticeⅡ	必修	実習	2	60		60					スポーツ現場等で必要なテーピングやストレッチ、対応方法を学ぶ。
	トレーナー実習Ⅲ Sports Trainer PracticeⅢ	必修	実習	1	30					30		スポーツ現場の実習で経験したケガの処置や体験などを他学生にカンファレンスし、全員で共有する。
	総時間数			161	3180	540	570	570	630	450	420	